

北海道福祉大学校

社会福祉学科

「4年間を総括して...」 社会福祉学科4年 下川 博乃

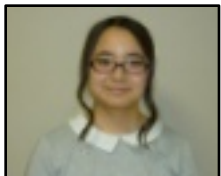


「人にやさしく接することで、相手も自分も笑顔でいられる仕事をしたい」という夢を抱きながら本校へ入学し、無事に卒業を迎えることができました。振り返れば、さまざまな経験と挫折、そして成長を繰り返す、とても充実した4年間でした。

特に1年次から4年次を通して行ってきた、各領域での実習経験は、私の夢に大きな影響を与え、強く心に残っています。多くの利用者様との関わりから、コミュニケーションの多様性と利用者一人ひとりと向かうことの大切さを学んだ介護実習や、ソーシャルワークの展開過程を実践的に学ぶなかで、ソーシャルワーカーの重要性とは何かを考えさせられ、自己理解を深めることができた相談援助実習。そして、これまでの実習で培ってきた援助技術を活用し、利用者に一步一步近づいていくことで、信頼関係を築き上げながら相談援助を実践することができた精神保健福祉援助実習。これら多くの実習経験を積み重ねてきたことにより、相談援助の専門職として、自分の夢を叶えていきたいという明確な思いに繋がりました。そして今回、医療機関の相談員という形で夢の実現に向けたスタートラインに立つことができました。

福祉保育学科

「保育園実習を振り返って」 福祉保育学科1年 三上 彩希



今後は、お世話になった先生方や4年間支え合ってきたクラスメンバーに感謝しつつ、これまで学んできたことを活かすことはもちろん、新しい環境で得られる知識や技術を柔軟に吸収しながら、人にやさしさや笑顔を与え、そして人からのやさしさや笑顔を感じながら成長していけるソーシャルワーカーを目指したいと思います。

今回2週間の保育園実習をさせて頂きました。本格的な実習は初めてということもあり、不安や緊張でいっぱいでした。実習では、学校で学んだことが現場で結びつく事や現場での知恵を学ぶことができました。私は、今回の実習で部分実習を4回させて頂きました。全て絵本の読み聞かせでしたが、子どもたちは前のめりになり絵本の世界を楽しんでくれました。子どもたちが実際に活動している様子を見ることができ、とても良い経験と

先日、長く活躍した列車がいくつも引退した。札幌・大阪間を結んだ「トワイライト・エクスプレス」、札幌・上野間を結んだ「北斗星」、そして赤電車として親しまれた711系。私は岩見沢からJRで通勤しており、3月13日の朝、駅周囲の変化に気付いた。いつも通りの7時前、駅前の迷惑駐車と望遠カメラを持つ人達を見て違和感を感じた瞬間、7時49分岩見沢発の赤電車引退するのを感じ出した。春は卒業や退職入学や入職と顔ぶれの変わる季節でもある。新たな気持ちで新年度を迎えたい。(岩)

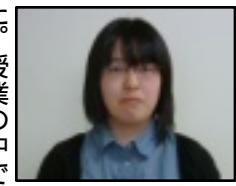
校長の窓

小川 博子

平成26年度生の卒業式を迎えた3月、必ず思い起こされる中に東日本大震災の記憶があります。4年前の3月11日は学園合同の卒業式が挙行されたその日でもありました。3月に入り、ある新聞に「東日本大震災から4年、いまだ残る苦しみに「絆」を」という見出しに、「語りつぐことが生きた証拠（あかし）、僕たちはあの日を忘れない」という復興支援に係る方の文章が添えられていました。今年度3月6日の学園卒業式において吉田理事長の式辞の中でも震災の現況が取り上げられ、卒業生へ、今まで学びここに在る幸せ、生命をかけたがえのないものとして尊び、感謝することの大切さが伝えられました。このような中で本校4学科117名の学生も、希望の就職先が決まり、周囲からの祝福と、社会から多くの期待を受け巣立っていきました。昨年ディズニーのアニメ映画「アナと雪の女王」の主題歌「Let it go」という曲が大ヒットしました。日本語訳では「ありのまま」とタイトルがついています。「ありのまま」の解釈や、使い方は多々あるのですが、この映画を見る限り、眼の前には苦境があったとしても、明日に、あるいは未来には多くの可能性があることを信じ、「さあ一踏みだそう」とする勇気ももらう内容でありました。反面「ありのまま」の現実社会は不安や、問題が山積もしていますが未来に翔く卒業する皆さんには怯むことなく「より善く生きる人生」に向かって「Let it go」と、ここから願って止みません。

介護福祉学科

「創造と表現の授業で学んだこと」 介護福祉学科1年 田端 麗奈



後期から始まった「創造と表現」では、折り紙や紙コップ人形、牛乳パックで作った紙バック遊具、飛び出す仕組みを使ったポップアップカードなど沢山の作品を作りました。授業の中で作品を作るにあたって、「上手、下手」で判断するのではなく、「考えて創る事を楽しむ事で自分の気持ちを表現出来る道具になる」と思いました。今後、福祉の仕事についた時には、活かしていきたい考え方だと思っています。



さつばる雪まつりの見学では、会場内のユニバーサルデザインやバリアフリーを探しに行きました。雪まつりは何度も行った事がありますが、福祉に目を向ける事で、今まで気にかけていなかった事が見えてきました。例えば車椅子に合わせた物の高さ、信号が青である事を知らせる音響式信号機を知らせる多言語のアナウンス、雪上用の車



作成したポップアップカード

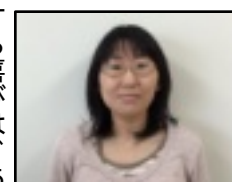
平成27年4～6月行事予定

- 学園行事
 - 4/8(水) 入学式(札幌市民ホール)
- 学校行事
 - 4/2(木) 進級生始業式
 - 4/9(木)10(金) 新入生ガイダンス
 - 5/12(月) 避難訓練
- 社会福祉学科・介護福祉学科共通
 - 5/1(金) 球技大会(北海きたえーる)
 - 5/15(金) 介護実習 - 事前訪問
 - 6/17(木)～7/22(水) 介護実習 -
- 社会福祉学科
 - 5/13(月) 相談援助実習事前訪問(3年)
 - 精神保健福祉援助実習事前訪問(4年)
 - 6/8(月)～7/10(金) 相談援助実習(3年)
 - 6/8(月)～26(金) 精神保健福祉援助実習(4年)
- 介護福祉学科
 - 4/13(月) ICF集中講義(1年、1年課程)
- 福祉保育学科
 - 4/15(水) 1年生を迎える会
 - 5/13(水) 普通救命講習会(1年)
 - 5/27(水) 人形劇園えりっこ観劇
 - 6/8(月)～19(金) 保育所実習(2年)

卒業生就職内定の喜び!

精神保健福祉学科

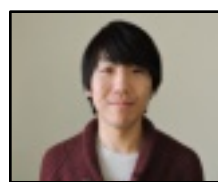
小野塚 萌実



社会福祉法人「川東の里」から合格通知が届いた時も、それから卒業を控えるまでの間も、就職が決まった事に対する喜びは、あまりありません。それよりも今まで心配をかけた人に就職が決まった事を報告できる安堵感の方が、私には大きいです。春は不安定な季節だと思えます。そんな私も、これからの楽しみに思う気持ちと、不安に思う気持ちが混ざっています。自分に期待などしてはなかった私から楽しみを感じているのは、自分でも意外な変化だと思います。この小さい大きな変化を感じながら、春の道を歩いていきたいと思えます。

介護福祉学科

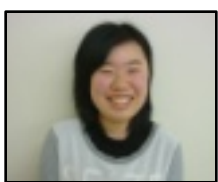
風早 翔太



私は有料老人ホーム「フルールハピネスとまこまい」の内定をいただきました。就職活動においては、自分は将来どんな介護福祉士になりたいのかを具体化し、その目標を実現させることのできる志望先を決めることに一番苦労しました。また、自身を振り返るためにもクラスの仲間や先生方に相談し、アピールポイントを整理して面接練習に取り組みました。この2つの取り組みは就職活動において何より大切なことだったと感じています。これからは信頼される介護福祉士を目指して、日々精進していきたいと思えます。

介護福祉学科

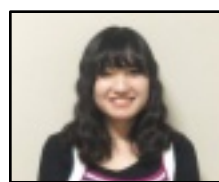
関口 友理



私は介護老人保健施設「ささぼる東ナースング」から内定を頂きました。介護実習で利用者様と関わった際、「ニコニコしていいね。」や「元気でいいね。」と言って頂けたので、就職後も私の長所である笑顔と明るさを活かし、利用者様に安心して気持ちよく過ごして頂けるような関わりや環境づくりを行っていきたくと思っています。また、在学中に習った基礎の介護技術を忘れずに、利用者様一人ひとりに合った安全な介助を行っていきたくです。

福祉保育学科

渡辺 早紀



私は「吉田学園くりの木保育園」へ就職が決まりました。春から一人の保育士として働くことが出来る今は、少しの不安と言葉で言い表せないくらいの楽しみな気持ちです。

街などで小さい子どもを見かける度に、春からの毎日がわい子どもたちに囲まれた生活を想像し、幸せな気持ちになります。恐らく今自分が思い描いている姿とは違う部分もたくさんある「保育士」という仕事だと思いますが、吉田学園で学んだ二年間を活かして充実した日々の中で働くことができるように、

精一杯頑張っていきたいです。

福祉保育学科

本田 悠佳



私は北広島市にある「広島幼稚園」に内定をいただきました。内定通知が届くまで、不安で落ち着かない毎日でしたが、これで、内定の知らせを頂いた時は本当に嬉しかったです。

自分の実習園であり、出身園である幼稚園に内定をいただき、更に幼少期お世話になった先生方と4月から共に働くことを、とても嬉しく思います。今は不安でいっぱいですが先輩の幼稚園教諭の方から沢山学び、子どもたちのパワーや笑顔に囲まれながら、自分の決められた道をしっかりと進んでいきたいです。

社会福祉学科

西田 萌



私は、東京都にある社会福祉法人「奉優会」から内定をいただきました。介護職からスタートしますが将来的には、法人のステップアップ制度を活用し相談員になることを目標としています。そのためにも利用者や家族他の専門職など様々な方と協力し、学ばせてもらいながら多様な視点で考え、関わることのできる介護職員になりたいと思っています。

社会福祉学科

山田 信子



4月から、社会医療法人共栄会「三心館」で精神保健福祉士として勤めさせて頂くことになりました。三心館は、精神障害をかかえながらも地域社会での自立生活を希望する方に対して日常生活上の支援・介護・サービス調整を行う医療機関と地域との中間に位置する施設です。私は、精神保健福祉士として精神障害をもつ方々が少しでも不安なく地域で根を張って生きることができるよう援助をしていきたいと考えております。

『快挙達成!』

社会福祉学科・精神保健福祉学科 学科長 定平 憲之

さる3月13日、社会福祉士及び精神保健福祉士の国家試験の合格発表があり、本校社会福祉学科は、両試験におきまして非常に高い合格率を達成することができました。特に社会福祉士につきましては、道内の大学を含む養成校の中でもトップの成績を誇り、既卒生を含む合格率におきましては、全国219校の中でも7番目という快挙を達成することができました。学生と教員が一体となり成し遂げた成果であります。また、ダブル合格した学生も多く、今後の活躍を期待するところです。

合格率	社会福祉学科	精神保健福祉学科	全国平均
社会福祉士	71,4%		27,0%
精神保健福祉士	78,6%	76,5%	61,3%

厳粛に卒業式が終了

至 平成27年3月6日

卒業時表彰者一覧

成績による表彰者

校長賞 社会福祉学科 下川 博乃

社会福祉学科 松田 汐莉

社会福祉学科 宮武 朱理

福祉保育学科 山内 捺稀

精神保健福祉学科 谷川 勝也

精神保健福祉学科 酒井 拓真

日本介護福祉士養成施設協会会長表彰 林 理奈

社会福祉学科 久保 昌弘

日本社会福祉士養成校協会表彰 渡辺 早紀

全国保育士養成協議会会長表彰 久保 昌弘

福祉保育学科 渡辺 早紀

日本精神保健福祉士養成校協会会長表彰 渡辺 早紀

精神保健福祉学科 鈴木 達朗

精神保健福祉学科 鈴木 達朗

社会福祉学科 鈴木 達朗

全国経理教育協会高瀬賞 川平 彩加

福祉保育学科 川平 彩加

全国経理教育協会賞 矢澤 友理

社会福祉学科 矢澤 友理

福祉保育学科 井幡 朗子

福祉保育学科 井幡 朗子

福祉保育学科 渡邊 千裕

福祉保育学科 渡邊 千裕

福祉保育学科 片岡 勇貴

福祉保育学科 片岡 勇貴

福祉保育学科 片岡 勇貴

福祉保育学科 片岡 勇貴

福祉保育学科 片岡 勇貴

福祉保育学科 片岡 勇貴

皆勤表彰者

2年皆勤賞(2年制学科対象) 遠藤拓也 / 山本凌平 / 落野純考 / 関口友理 / 高橋和義 (福祉保育学科) 東翔子 / 石川真衣 / 井上綾乃 / 川平彩加 / 木村潔奈 / 坂口茜 / 高橋真祈 / 中村果菜実 / 本田悠佳 / 薬袋朋恵 / 安井綾葉 / 吉田優太 / 米谷知晃 (精神保健福祉学科) 羽川淳

【編集後記】前号では皆様アンケートへご協力頂き、有難うございます。実はまだ集計が終わらず、次号で報告させていただきます。よろしくお願ひします。(若)